

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【南浦和中学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> R6市学習状況調査結果より、基礎的・基本的な知識・技能の習得状況について、つまずきが見られる生徒が一定数見られる。 <指導上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能について、反復練習する時間や習得状況を把握する機会を十分に確保できていない。	⇒ 「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等を活用し、基礎的・基本的な内容の反復・習熟に取り組む【単元のまとまりごとに実施】。 スクールタッシュボードの「授業アンケート」を単元ごとにとり、生徒の習得状況を把握し、指導方法の改善に繋げる。 【単元ごとに実施】。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 収集した情報や習得した知識から、課題を解決するために必要なものを選択し、まとめる力に課題が見られる。 <指導上の課題> 各教科の授業において、思考の共有化を図るために効果的なICTの活用割合が、教科・学年間で差がある。	⇒ 各教科の授業において、ICTを活用した課題解決型の授業を設定する。【単元のまとまりごと】 ICTを活用した授業実践を教員間で見学し合い、授業力の向上につなげる。【学期ごと】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	結果提供(2月)
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	結果提供(7月)

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現	目標・策の見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	